

野田市関宿心身障がい者福祉作業所指定管理者候補者
選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時 平成30年2月15日（木）午後1時55分から午後2時25分まで
開催場所 野田市役所5階 512会議室
出席委員 副市長（委員長）、企画財政部長、保健福祉部次長兼高齢者支援課長、
行政管理課長、管財課長
欠席委員 総務部長（副委員長）
事務局 障がい者支援課、行政管理課

1 開会

<委員長より開会の言葉>

2 議事

平成29年度（4月～12月）野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務報告書及び平成30年度野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務計画書の審査について
<事務局より平成29年度（4月～12月）野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務報告書及び平成30年度野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務計画書について一括して説明>

<審議の概要>

- 業務報告書2ページの就労支援のための方策について、1社増えたが工賃の向上にはつながらなかったとあるが、増えた1社は野田市心身障がい者福祉作業所と同じ発注業者か。また、野田市心身障がい者福祉作業所は工賃向上が図られたとあったが、その差が出た要因は何か。
→ 春日部市に1社、縫製商品を販売してくれるところを見つけた。商品が売れないと収入にならないので、工賃の向上までには至らなかった。野田市心身障がい者福祉作業所においては、下請け作業（ボルトのナット締め）を確保したことにより、工賃の向上につながった。
- 業務報告書7ページの事故、要望又は苦情の対応について、日当を2倍に上げた理由は何か。
→ 野田市リサイクルセンターへの施設外就労については、就労支援事業として業務を受託しているが、必要経費の見直しを行った結果、経費の削減が図られることから、削減分を工賃に反映した。
- 日当の引上げは誰が、どのように交渉したのか教えてほしい。
→ 年度当初に野田市リサイクルセンターと年度協定を結び、委託料を決めている

ため、交渉はしていない。法人本部代表と関宿心身障がい者福祉作業所の管理者及び会計担当者が協議して、工賃の日当を決めた。

○ 業務報告書 11 ページの収支状況報告②支出について、特別手当（処遇改善）の内容は何か。

→ 障害福祉の現場で働く介護職員の方の処遇改善を図るための処遇改善加算は、サービスの利用に応じて加算されるものなので、法人が運営している各事業所に入ってくる金額が異なる。法人全体としての金額を統一するため、法人で加算金をとりまとめ、調整して支給している。

○ 業務報告書 11 ページの収支状況報告②支出について、退職給付支出とは何か。また、金額の違いは何か。

→ 社会福祉施設職員等退職手当共済掛金である。負担割合は、国が 1/3、県が 1/3、法人が 1/3 となっていたが、社会福祉施設職員等退職手当共済法の一部改正により公費助成が廃止となったため、28 年度からの採用者は法人が全額負担することとなった。

28 年度以前に法人に在籍していた者が 44, 500 円×5 人、29 年度新規採用した者が 133, 500 円×1 人となる。

○ 業務計画書 9 ページの研修計画について、社会福祉法人は一とふるが実施している「法人新人研修会」及び「法人研修会」の内容は何か。

→ 法人新人研修会は、2 日間の参加となる。1 日目は「法人の理念について」及び「支援者としての心構えについて」を理事長や統括施設長が講演し、2 日目は、日本知的障害者福祉協会が出版している「はじめて働くあなたへーよき支援者を目指してー」を読み合わせし、仕事の基本、支援技術の基礎、障がい等について学ぶ。その後意見交換を行うこととしている。

法人研修会は、事業所ごとに 10 分程度の事業内容や障害支援についての事例等の発表、質疑応答を行うこととしている。

○ 業務計画書 12、13 ページの収支計画について、収入の事業外就労収入が大幅に減額となっているが、その理由は何か。

また、支出の時間外手当が増額となっているが、どのようなときに時間外が発生するのか。

→ 野田市リサイクルセンターの就労支援事業において、付添の支援員の必要経費については計上しないとしたために収入減となっている。時間外が増額については、昇給に伴い時間外の単価を 1.25 倍にして見込んだためである。時間外の内容は、利用者ごとに部材の振り分けなど翌日の作業準備、検品、職員会議、ケース会議、工賃計算、特別支援学校の先生との実習打合せ等により発生する。

○ 業務計画書15ページの収入計画について、利用者工賃が約1.5倍に上昇する見込みだが、その理由は何か。

→ 工賃は、作業収入から必要経費を差し引いた分から支出する。12ページの収支計画の収入の就労支援事業収入4,939,360円は、15ページの生産活動支出4,939,360円にあたる。そこで、必要経費を最小限に見直ししたところ、工賃が上昇する見込みとなった。

<審議の結果>

平成29年度(4月～12月)野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務報告書及び平成30年度野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務計画書について承認

3 閉会